総　　務

沿　　革

組　　織

予　　算

人　　事

消防音楽隊

給　　与

沿　　革

昭和 23 年 3 月 7 日	柳井町が消防本部及び消防署を設置（昭和29年3月31日市制施行）
昭和 45 年 3 月 30 日	柳井市消防本部で救急業務を開始
	同年4月1日から業務委託により、上関町、平生町、大畠村及び田布施町の区域の救急業務開始
昭和 45 年 7 月 20 日	柳井地区広域市町村圏設定
昭和 46 年 4 月 20 日	柳井地区広域消防組合設立準備事務局を設置
昭和 46 年 6 月 25 日	柳井地区広域消防組合設置許可（山口県知事）
昭和 46 年 8 月 4 日	消防本部を設置
昭和 46 年 11 月 1 日	消防庁舎起工（6ヶ所）
昭和 46 年 12 月 1 日	第1次採用者24人任命、山口県消防学校入学
昭和 47 年 3 月 4 日	消防署（西消防署、東消防署）を設置
昭和 47 年 3 月 15 日	第2次採用者48人任命、山口県消防学校入学
昭和 47 年 3 月 31 日	全消防庁舎竣工（総工事費134,947千円）
昭和 47 年 4 月 1 日	柳井市消防吏員（28人）柳井地区広域消防組合へ身分移行（業務開始）
昭和 47 年 5 月 1 日	消防職員の所属配置完了（定数105人）
昭和 48 年 3 月 30 日	光地区広域消防の業務開始に伴い、田布施町との救急業務委託の契約解除
昭和 48 年 4 月 23 日	消防職員定数を117人とする
昭和 48 年 6 月 15 日	社団法人日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受ける。「火災保険号」と命名
昭和 48 年 8 月 20 日	消防本部に連絡車配備
昭和 48 年 8 月 25 日	西消防署、東消防署に査察車配備
昭和 50 年 5 月 10 日	消防職員定数を122人とする
昭和 50 年 5 月 11 日	第24回山口県消防大会を柳井市に於て開催
昭和 50 年 7 月 1 日	東部出張所、中部出張所に査察車配備
昭和 50 年 7 月 23 日	東出張所、南出張所に査察車配備
昭和 50 年 12 月 25 日	消防ポンプ自動車を西消防署本署に配備
昭和 51 年 3 月 25 日	消防本部に別棟車庫新築工事竣工
昭和 51 年 3 月 31 日	出張所（4ヶ所）に車庫増築工事竣工
昭和 51 年 7 月 31 日	西消防署に救助訓練施設を新設（第1期工事）
昭和 52 年 5 月 16 日	消防職員定数を124人とする
昭和 52 年 5 月 18 日	無線を増波（3波）するため150.45MHZを新設
昭和 52 年 6 月 28 日	東消防署に連絡車配備
昭和 52 年 8 月 22 日	西消防署の救助訓練施設の整備完了（第2期工事）
昭和 52 年 12 月 21 日	社団法人日本損害保険協会より救急車（2B型）の寄贈を受ける。南出張所配備
昭和 53 年 3 月 16 日	東消防署車庫増築
昭和 53 年 6 月 28 日	消防本部に査察車配備
昭和 53 年 8 月 1 日	通信指令室を移設、通信指令台を設置、119番専用電話の受信体制完了
昭和 53 年 9 月 12 日	西消防署に消防ポンプ自動車配備
昭和 54 年 1 月 30 日	東消防署の救助訓練施設（主塔）新設工事竣工
昭和 54 年 5 月 1 日	消防職員定数を126人とする

昭和 54 年 7 月 25 日　東消防署の救助訓練施設（副塔）施設工事竣工
昭和 54 年 7 月 30 日　西消防署に水槽車（水槽3.6㎥、B3級可搬ポンプ付）配備
昭和 54 年 9 月 25 日　財団法人日本消防協会より救急車（2B型）の寄贈を受ける。西消防署に配備
昭和 55 年 1 月 20 日　消防本部別棟車庫に上階増築（文書庫）の工事竣工
昭和 55 年 1 月 31 日　山口県生命建物共済農業協同組合連合会より救急車（2B型）の寄贈を受ける。東消防署に配備
昭和 55 年 3 月 31 日　消防同報通信システム使用開始
昭和 55 年 9 月 1 日　柳井地区広域消防音楽隊創設（隊員33人）
昭和 55 年 11 月 22 日　消防本部（署）合同庁舎増築（車庫212㎡）工事竣工
昭和 56 年 3 月 30 日　柳井市平郡、消防無線中継局新設
昭和 56 年 7 月 20 日　西消防署に化学消防車配備
昭和 57 年 1 月 25 日　水難救助隊創設（隊員9人）
昭和 57 年 3 月 7 日　山口県知事より竿頭綬が授与される
昭和 57 年 9 月 16 日　財団法人全国消防協会より緊急給水用ろ水機の寄贈を受ける。消防本部に配備
昭和 57 年 10 月 13 日　中部出張所救急車更新
昭和 58 年 3 月 9 日　消防庁長官定例表彰において竿頭綬を受章する
昭和 58 年 8 月 28 日　第1回柳井地区広域圏消防操法大会を開催（以降平成17年第23回まで毎年開催）
昭和 58 年 8 月 30 日　東消防署消防ポンプ自動車更新
昭和 58 年 11 月 18 日　東部出張所救急車更新
昭和 59 年 10 月 20 日　南出張所救急車更新
昭和 59 年 12 月 5 日　南出張所消防ポンプ自動車更新
昭和 59 年 12 月 20 日　東部出張所査察車更新
昭和 60 年 7 月 12 日　西消防署、中部出張所の査察車を更新
昭和 61 年 1 月 13 日　東部出張所消防ポンプ自動車更新
昭和 61 年 1 月 17 日　無線周波数1波を149.75MHZから153.87MHZに変更
昭和 61 年 4 月 30 日　消防本部マイクロバス更新
昭和 61 年 5 月 27 日　昭和61年度山口県総合防災訓練を開催
昭和 61 年 11 月 20 日　日本防火協会より防火広報車の寄贈を受ける
昭和 62 年 1 月 27 日　東出張所消防ポンプ自動車更新
昭和 62 年 7 月 13 日　東出張所、南出張所の査察車を更新
昭和 63 年 1 月 29 日　消防本部庁舎裏土地(550.84㎡）買入（庁舎前広場の一部建設省買収の代替）
昭和 63 年 2 月 22 日　西消防署に30m級はしご付消防車配備
昭和 63 年 3 月 26 日　中部出張所消防ポンプ自動車更新
昭和 63 年 7 月 30 日　東消防署の連絡車、査察車を更新
平成 元 年 3 月 15 日　西消防署、東出張所の救急車を更新
平成 元 年 6 月 2 日　第38回山口県消防大会柳井市で開催
平成 元 年 11 月 30 日　消防本部査察車更新
平成 2 年 3 月 8 日　消防本部と柳井市消防団、消防庁長官表彰旗受章する
平成 2 年 7 月 3 日　県救急医療情報システム端末機器更新
平成 2 年 10 月 6 日　柳井地区広域消防音楽隊発足10周年記念演奏会を開催

平成 3 年 2 月 20 日　安田生命保険相互会社より救急車(2B型)の寄贈を受ける。東消防署に配備
平成 3 年 2 月 20 日　消防本部指揮車更新
平成 3 年 3 月 30 日　大星山無線中継局設置工事竣工
平成 3 年 10 月 22 日　組合発足20周年記念式典を開催
平成 3 年 11 月 28 日　大星山無線中継局開局
平成 4 年 3 月 7 日　社団法人日本自動車工業会より救急車(2B型)の寄贈を受ける。中部出張所に配備
平成 4 年 3 月 27 日　消防本部(署)合同庁舎増築(指令室等2階部分209.12㎡)工事竣工
平成 4 年 8 月 27 日　東消防署連絡車更新
平成 4 年 10 月 26 日　社団法人日本損害保険協会より救助工作車の寄贈を受ける。西消防署に配備
平成 5 年 1 月 30 日　東出張所庁舎移転新築工事竣工
平成 5 年 2 月 4 日　南出張所救急車更新
平成 5 年 3 月 22 日　緊急通信指令装置整備(第1期)
平成 5 年 8 月 20 日　財団法人日本消防協会より救急車(2B型)の寄贈を受ける。東消防署東部出張所に配備
平成 5 年 8 月 27 日　東消防署に資材運搬車配備
平成 5 年 10 月 21 日　東消防署の別棟車庫新築工事竣工
平成 5 年 12 月 3 日　西消防署に消防ポンプ自動車配備
平成 6 年 3 月 5 日　消防職員定数を131人とする
平成 6 年 3 月 24 日　緊急通信指令装置整備完了(第2期)
平成 6 年 3 月 24 日　東消防署基地局無線設備工事竣工
平成 6 年 5 月 16 日　消防本部連絡車更新
平成 6 年 10 月 18 日　消防職員定数を136人とする
平成 7 年 3 月 30 日　西消防署救急車(2B型)更新
平成 7 年 8 月 29 日　消防職員定数を141人とする
平成 7 年 9 月 12 日　財団法人日本消防協会より救急車(2B型)の寄贈を受ける。東出張所に配備
平成 7 年 12 月 18 日　東部出張所連絡車更新
平成 8 年 3 月 4 日　中部出張所消防車更新
平成 8 年 3 月 27 日　西消防署備蓄倉庫及び待機室食堂新築工事竣工
平成 9 年 1 月 8 日　中部出張所連絡車更新
平成 9 年 3 月 7 日　柳井市消防団及び消防本部に山口県知事より竿頭綬が授与される
平成 9 年 3 月 12 日　西消防署化学消防ポンプ自動車更新
平成 10 年 3 月 31 日　西消防署に高規格救急自動車を配備
平成 10 年 6 月 1 日　西消防署にて高規格救急自動車の正式運用を開始
平成 10 年 9 月 1 日　山口県総合防災訓練を柳井市で実施
平成 10 年 10 月 22 日　西消防署水槽車を更新
平成 10 年 12 月 14 日　消防本部に指揮車を配備
平成 11 年 3 月 8 日　東消防署水難救助資機材倉庫増築工事竣工
平成 11 年 2 月 23 日　南出張所移転用地(1,338㎡)を取得
平成 11 年 7 月 23 日　南出張所連絡車更新
平成 12 年 1 月 6 日　消防本部予防広報車更新
平成 12 年 1 月 31 日　東消防署連絡車更新

平成 12 年 3 月 13 日　南出張所移転用地造成工事完了
平成 12 年 8 月 9 日　東消防署指令車更新
平成 13 年 2 月 26 日　南出張所新庁舎移転新設工事竣工
平成 13 年 3 月 1 日　消防本部基地局無線新設工事（全国共通波）
平成 13 年 3 月 26 日　東消防署高規格救急自動車更新
平成 14 年 1 月 8 日　東出張所消防ポンプ自動車更新
平成 14 年 1 月 8 日　東部出張所消防ポンプ自動車更新
平成 14 年 8 月 23 日　第31回全国消防救助技術大会に中国地区代表として出場（斜めブリッジ救助の部）
平成 14 年 11 月 29 日　南出張所消防ポンプ自動車更新
平成 15 年 2 月 19 日　消防本部マイクロバス更新
平成 15 年 2 月 24 日　東消防署消防ポンプ自動車更新
平成 15 年 2 月 28 日　消防本部査察車更新
平成 15 年 5 月 24 日　第52回山口県消防大会を柳井市で開催
平成 15 年 7 月 10 日　東出張所査察車更新
平成 15 年 8 月 28 日　第32回全国消防救助技術大会に中国地区代表として出場（斜めブリッジ救助、ロープ登はんの部）
平成 16 年 2 月 23 日　東部出張所高規格救急自動車更新
平成 17 年 1 月 17 日　中部出張所高規格救急自動車更新
平成 17 年 1 月 17 日　南出張所高規格救急自動車更新
平成 17 年 3 月 25 日　消防本部消防長車更新
平成 17 年 12 月 8 日　東消防署消防ポンプ自動車更新
平成 18 年 1 月 27 日　東出張所高規格救急自動車更新
平成 18 年 12 月 5 日　消防本部庁舎耐震補強工事竣工
平成 19 年 2 月 14 日　消防本部指令車更新
平成 20 年 4 月 1 日　機構改革により東消防署を西部出張所とし、1署5出張所体制とした。
平成 20 年 8 月 25 日　第37回全国消防救助技術大会に中国地区代表として出場（ほふく救出の部）
平成 21 年 3 月 25 日　柳井消防署高規格救急自動車更新
平成 22 年 8 月 27 日　第39回全国消防救助技術大会に中国地区代表として出場（はしご登はんの部）
平成 23 年 3 月 15 日　消防本部通信指令室指令台更新
平成 23 年 10 月 6 日　西部出張所運搬車更新
平成 23 年 10 月 26 日　柳井消防署救助工作車更新
平成 23 年 12 月 15 日　消防本部庁舎外壁改修工事竣工
平成 23 年 12 月 26 日　柳井消防署に連絡車配備
平成 24 年 7 月 6 日　消防救急デジタル無線システム整備工事着工
平成 24 年 8 月 7 日　第41回全国消防救助技術大会に中国地区代表として出場（はしご登はんの部）
平成 24 年 12 月 27 日　中部出張所耐震改修工事竣工
平成 25 年 10 月 31 日　西部出張所耐震改修工事竣工
平成 25 年 11 月 12 日　柳井消防署消防ポンプ自動車更新
平成 25 年 11 月 14 日　柳井消防署高規格救急自動車更新
平成 25 年 12 月 17 日　柳井消防署積載車更新
平成 26 年 12 月 25 日　柳井消防署はしご付消防自動車更新

平成 27 年 2 月 13 日　消防救急デジタル無線システム整備工事竣工

平成 27 年 3 月 26 日　消防本部車庫増築工事竣工

平成 27 年 6 月 7 日　山口県総合防災訓練を柳井県民局管内で実施

平成 27 年 8 月 29 日　第44回全国消防救助技術大会に中国地区代表として出場（はしご登はん、ほふく救出の部）

平成 27 年 11 月 20 日　一般社団法人日本損害保険協会より高規格救急自動車の寄贈を受ける。柳井消防署西部出張所に配備

平成 27 年 11 月 27 日　東部出張所連絡車更新

平成 28 年 3 月 4 日　東部出張所庁舎外壁等改修工事竣工

平成 28 年 8 月 24 日　第45回全国消防救助技術大会に中国地区代表として出場（はしご登はん、ほふく救出の部）

平成 29 年 1 月 18 日　柳井消防署化学消防ポンプ自動車更新

平成 29 年 8 月 23 日　第46回全国消防救助技術大会に中国地区代表として出場（ほふく救出の部）

平成 30 年 1 月 15 日　東部出張所高規格救急自動車更新

平成 30 年 2 月 27 日　柳井消防署指揮車更新

平成 30 年 10 月 31 日　柳井消防署ホース乾燥塔塗装工事竣工

平成 30 年 11 月 22 日　消防本部連絡車更新

平成 30 年 12 月 4 日　南出張所広報車更新

平成 30 年 12 月 4 日　中部出張所広報車更新

平成 30 年 12 月 18 日　中部出張所高規格救急自動車更新

令和 元 年 8 月 25 日　第48回全国消防救助技術大会に中国地区代表として出場（はしご登はん、ロープ応用登はんの部）

令和 元 年 11 月 8 日　南出張所高規格救急自動車更新

令和 元 年 11 月 8 日　東出張所高規格救急自動車更新

令和 2 年 6 月 29 日　中部出張所ホース乾燥塔塗装工事竣工

令和 2 年 11 月 10 日　西部出張所広報車更新

令和 2 年 12 月 15 日　南出張所消防ポンプ自動車更新

令和 3 年 9 月 10 日　柳井消防署高規格救急自動車更新

令和 3 年 9 月 21 日　東部出張所ホース乾燥塔塗装工事竣工

令和 3 年 12 月 8 日　東出張所消防ポンプ自動車更新

令和 3 年 12 月 13 日　東部出張所消防ポンプ自動車更新

令和 4 年 10 月 11 日　中部出張所車庫改修工事竣工

令和 4 年 10 月 19 日　南出張所ホース乾燥塔塗装工事竣工

令和 4 年 12 月 23 日　中部出張所消防ポンプ自動車更新

令和 5 年 2 月 13 日　消防本部用地(1156.08㎡)を取得

令和 5 年 2 月 15 日　柳井消防署消防ポンプ自動車更新

令和 5 年 3 月 2 日　消防本部連絡車更新

令和 5 年 10 月 25 日　柳井消防署高規格救急自動車更新

令和 5 年 11 月 10 日　柳井消防署広報車更新

令和 6 年 3 月 22 日　消防本部・柳井消防署新庁舎建設用地(6,245.05㎡)を取得

令和 6 年 3 月 26 日　消防本部広報車更新

(1)歴代消防組合管理者・副管理者

○ 管理者

(令和6年4月1日現在)

歴代	氏名	就任期間	備考
初代	久甫 侃	昭和46年 6月25日 ～ 昭和48年 2月22日	柳井市長
2代	白地照彦	昭和48年 2月23日 ～ 平成 5年 2月21日	〃
3代	河内山哲朗	平成 5年 2月22日 ～ 平成21年 3月26日	〃
4代	井原健太郎	平成21年 3月27日 ～	〃

○ 副管理者

(令和6年4月1日現在)

歴代	氏名	就任期間	備考
初代	鈴川隆三	昭和46年 6月25日 ～ 昭和57年 9月30日	柳井市助役
2代	村上龍一	昭和57年10月 1日 ～ 平成 2年 1月16日	〃
3代	森田武雄	平成 2年 1月17日 ～ 平成 5年 2月28日	〃
4代	錫本良二	平成 5年10月 1日 ～ 平成12年 3月31日	〃
5代	森中豊	平成12年 4月 1日 ～ 平成17年 2月20日	〃
6代	上田順二	平成17年 7月 1日 ～ 平成25年 6月30日	柳井市助役 H19.4.1～副市長
7代	鍵山有志	平成25年 7月 1日 ～ 令和 3年 6月30日	柳井市副市長
8代	石川浩	令和 3年 7月 1日 ～ 令和 5年 3月31日	〃
9代	宮本裕	令和 5年 4月 1日 ～	〃

(2)歴代消防組合議会議長

(令和6年4月1日現在)

歴代	氏名	就任期間	備考
初代	粟田実	昭和46年 7月13日 ～ 昭和48年 2月16日	久賀町議会議長
2代	守田效	昭和48年 3月 3日 ～ 昭和50年 1月21日	平生町議会議長
3代	辰己屋正美	昭和50年 3月 4日 ～ 昭和53年12月31日	柳井市議会議員
4代	中本冨夫	昭和54年 3月 5日 ～ 昭和54年10月 9日	橘町議会議長
5代	田中鉄男	昭和54年12月25日 ～ 昭和58年 8月31日	大畠町議会議長
6代	柳本速美	昭和58年12月24日 ～ 昭和62年 5月31日	平生町議会議員
7代	神崎弘司	昭和62年 7月31日 ～ 平成 2年 2月28日	上関町議会議員
8代	弘中茂美	平成 2年 3月 3日 ～ 平成 3年 5月31日	平生町議会議員
9代	矢野勝徳	平成 3年 7月12日 ～ 平成 3年 9月30日	東和町議会議員
10代	矢野勝徳	平成 3年12月24日 ～ 平成 7年 9月30日	東和町議会議員
11代	山谷良数	平成 7年12月26日 ～ 平成10年 2月27日	上関町議会議員
12代	西村和夫	平成10年 3月 3日 ～ 平成11年 2月16日	久賀町議会議員
13代	神崎弘司	平成11年 2月25日 ～ 平成15年 5月21日	上関町議会議員
14代	山谷良数	平成15年 7月 7日 ～ 平成18年 2月27日	上関町議会議員
15代	魚谷洋一	平成18年 3月10日 ～ 平成20年11月13日	周防大島町議会議員
16代	山谷良数	平成20年12月25日 ～ 平成22年 2月27日	上関町議会議員
17代	石丸東海	平成22年11月29日 ～ 平成25年12月31日	柳井市議会議員
18代	中川裕之	平成26年 2月27日 ～ 平成27年 5月31日	平生町議会議員
19代	魚谷洋一	平成27年12月22日 ～ 平成28年 6月13日	周防大島町議会議員
20代	久保雅己	平成28年 7月 4日 ～ 平成28年11月13日	周防大島町議会議員
21代	海下竜一郎	平成28年12月26日 ～ 平成30年 2月27日	上関町議会議員
22代	坂ノ井徳	平成30年 7月19日 ～ 令和 2年 1月10日	柳井市議会議員
23代	細田留美子	令和 2年 2月20日 ～ 令和 3年 5月31日	平生町議会議員
24代	久保雅己	令和 3年 7月27日 ～	周防大島町議会議員

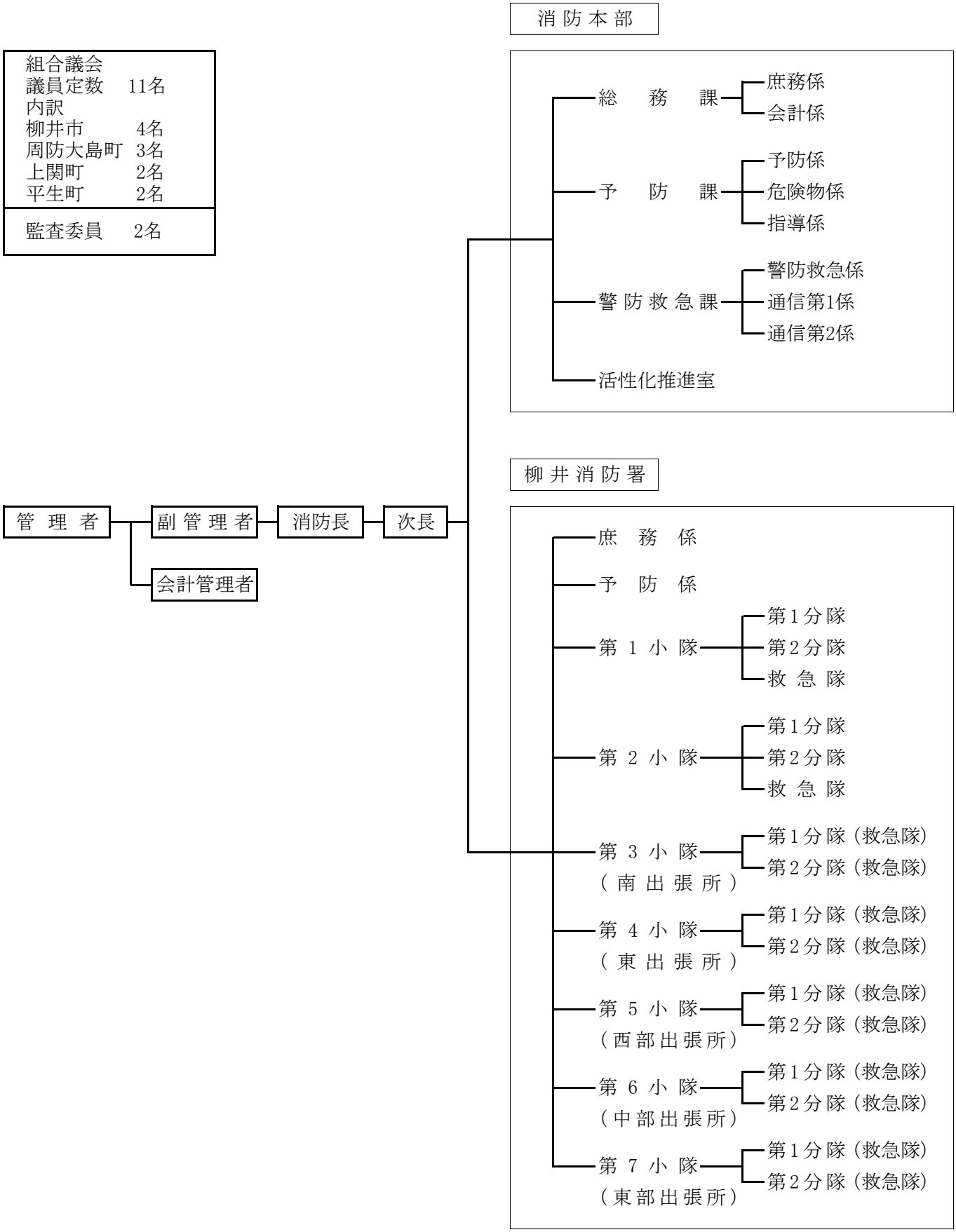
(3)歴代消防長

（令和6年4月1日現在）

歴代	氏名	在任期間	備考
初代	清原輝夫	昭和46年 8月 4日 ～ 昭和53年 5月22日	
2代	森田武雄	昭和53年 5月23日 ～ 昭和63年 3月31日	
3代	上手與	昭和63年 4月 1日 ～ 平成 3年 3月31日	
4代	江東五月	平成 3年 4月 1日 ～ 平成 6年 3月31日	
5代	牧野緑	平成 6年 4月 1日 ～ 平成 9年 3月31日	
6代	西村正規	平成 9年 4月 1日 ～ 平成15年 3月31日	
7代	長久勇	平成15年 4月 1日 ～ 平成19年 3月31日	
8代	井上栄	平成19年 4月 1日 ～ 平成21年 3月31日	
9代	稲村博	平成21年 4月 1日 ～ 平成23年 3月31日	
10代	山本博	平成23年 4月 1日 ～ 平成26年 3月31日	
11代	丸尾和則	平成26年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日	
12代	西岡則之	平成29年 4月 1日 ～ 令和 5年 3月31日	
13代	砂田真二	令和 5年 4月 1日 ～	

組　　織

(1)組織と機構


組合議会
議員定数　11名
内訳
柳井市　4名
周防大島町　3名
上関町　2名
平生町　2名
監査委員　2名
管理者
副管理者
会計管理者
消防長
次長
消防本部
総務課
庶務係
会計係
予防課
予防係
危険物係
指導係
警防救急課
警防救急係
通信第1係
通信第2係
活性化推進室
柳井消防署
庶務係
予防係
第1小隊
第1分隊
第2分隊
救急隊
第2小隊
第1分隊
第2分隊
救急隊
第3小隊
(南出張所)
第1分隊(救急隊)
第2分隊(救急隊)
第4小隊
(東出張所)
第1分隊(救急隊)
第2分隊(救急隊)
第5小隊
(西部出張所)
第1分隊(救急隊)
第2分隊(救急隊)
第6小隊
(中部出張所)
第1分隊(救急隊)
第2分隊(救急隊)
第7小隊
(東部出張所)
第1分隊(救急隊)
第2分隊(救急隊)

(2)消防庁舎等の概要　　（令和6年4月1日現在）（単位：㎡）

	所在地	敷地面積	庁舎			付属建物		
			構造・階数	建築面積	延面積	油庫	車庫	その他
消防本部 柳井消防署	柳井市南町 五丁目4番1号	3,743.72	鉄筋 コンクリート 3階建	853.40	1,963.33		186.69	
消防本部 柳井消防署 新庁舎建設用地	柳井市南町 五丁目地内	6,245.05						
柳井消防署 南出張所	上関町大字室津 191-14	1,339.29	鉄骨造 2階建	259.03	365.25			
柳井消防署 東出張所	柳井市神代 2943-1	981.57	鉄筋 コンクリート 平屋建	261.51	256.37			
柳井消防署 西部出張所	周防大島町 大字東三蒲 45-3	2,500.00	鉄筋 コンクリート 2階建	287.00	555.93	9.35	99.81	
柳井消防署 中部出張所	周防大島町 大字西安下庄 1282-1	480.79	鉄筋 コンクリート 平屋建	155.00	155.40	6.60	25.00	
柳井消防署 東部出張所	周防大島町 大字内入 679-1	564.00	鉄筋 コンクリート 平屋建	155.00	155.54	6.60	25.00	
無線中継所	柳井市柳井 10612-1							局舎 ALC平屋 19.80
無線中継所	周防大島町 大字久賀嵩の山 11212-12							局舎 ALC平屋 8.99
無線中継所	平生町大字 佐賀字大星 10554-34							
柳井消防署 旧南出張所	平生町大字尾国 43-6	710.00						
柳井消防署 旧東出張所	柳井市神代 3007-4、5	155.45						
計		16,719.87		1,970.94	3,451.82	22.55	336.50	28.79

予　　算

(1)令和6年度費目別当初予算

歳　　入　　（単位:千円）

款		項	目		節	
区　分	金　額		区　分	金　額	区　分	金　額
分担金及び負担金（特別負担金含）	1,316,852		負担金	1,316,852	組合負担金	1,316,852
使用料及び手数料	1,150		消防手数料	1,150	諸手数料	1,150
財産収入	10		財産貸付収入	3	財産貸付収入	3
			利子及び配当金	6	利子	6
			物品売払収入	1	物品売払収入	1
繰入金	70,000		〔消防施設整備基金〕繰入金	70,000	〔消防施設整備基金〕繰入金	70,000
繰越金	20,000		繰越金	20,000	繰越金	20,000
諸収入	8,620		預金利子	5	預金利子	5
			雑入	8,615	雑入	8,615
組合債	407,100		組合債	407,100	組合債	407,100
歳入合計	1,823,732					

歳　　出　　（単位:千円）

款		項	目		節	
区　分	金　額		区　分	金　額	区　分	金　額
議会費	201		議会費	201	報酬	139
					旅費	1
					交際費	10
					需用費	11
					役務費	15
					負担金、補助及び交付金	25
総務費	2,467		一般管理費	2,425	報酬	2,226
					給料	45
					共済費	35

款		項		目		節	
区分		金額	区分		金額	区分	金額
						報償費	1
						旅費	51
						交際費	30
						需用費	31
						負担金、補助及び交付金	6
			監査委員費		42	報酬	28
						旅費	1
						需用費	11
						負担金、補助及び交付金	2
消防費		1,678,994	常備消防費		1,172,631	給料	510,175
						職員手当等	389,986
						共済費	185,642
						報償費	586
						旅費	4,129
						需用費	43,944
						役務費	11,504
						委託料	7,524
						使用料及び賃借料	9,446
						備品購入費	850
						負担金、補助及び交付金	8,820
						補償、補填及び賠償金	1
						積立金	6
						公課費	18
			消防施設費		506,363	需用費	22,795
						役務費	4,063
						委託料	34,630
						使用料及び賃借料	20
						工事請負費	393,174
						原材料費	367
						備品購入費	36,146
						負担金、補助及び交付金	14,479
						補償、補填及び賠償金	1
						積立金	2
						公課費	686
公債費		137,070	元金		126,277	償還金、利子及び割引料	126,277
			利子		10,793	償還金、利子及び割引料	10,793
予備費		5,000	予備費		5,000	予備費	5,000
歳出合計		1,823,732					

(2)令和6年度各市町分担金及び負担金　　（単位:千円）

区分 市町	金額	比率（%）
柳井市	679,353（特別負担金含む）	51.59
周防大島町	316,258	24.02
上関町	63,504	4.82
平生町	257,737	19.57
計	1,316,852	100.00

(3)決算と人口、世帯数との比較　　（単位:円）

区分 年度	決算額（歳出）	人口1人当り	1世帯当り
平成 元	921,612,256	9,938	28,353
平成 2	1,040,234,581	11,832	32,280
平成 3	1,181,891,729	13,444	36,676
平成 4	1,313,721,443	14,943	40,767
平成 5	1,312,278,220	14,927	40,722
平成 6	1,258,793,627	14,319	39,062
平成 7	1,416,147,841	17,017	43,951
平成 8	1,466,547,638	17,727	42,939
平成 9	1,551,957,921	18,918	45,339
平成 10	1,519,467,296	18,712	44,373
平成 11	1,430,542,334	17,783	41,707
平成 12	1,571,021,592	19,710	45,722
平成 13	1,503,711,616	18,978	43,674
平成 14	1,455,251,829	18,564	42,225
平成 15	1,425,531,337	18,320	41,362
平成 16	1,432,682,758	18,489	41,759
平成 17	1,469,844,761	19,612	42,951
平成 18	1,463,852,167	19,809	43,114
平成 19	1,317,450,143	18,074	38,811
平成 20	1,108,685,600	15,003	32,653
平成 21	1,105,366,180	15,346	32,702
平成 22	1,345,846,134	18,880	39,904
平成 23	1,386,689,229	19,698	41,298
平成 24	1,644,902,875	23,646	48,971
平成 25	1,321,434,922	19,325	39,584
平成 26	1,673,583,441	24,884	50,615
平成 27	1,168,734,629	17,671	35,581
平成 28	1,280,963,572	19,736	39,328
平成 29	1,345,971,123	21,111	41,763
平成 30	1,310,009,742	20,955	41,060
令和 元	1,339,559,343	21,816	42,355
令和 2	1,385,064,756	23,070	44,436
令和 3	1,458,197,873	24,799	47,392
令和 4	1,532,206,483	26,665	50,516
令和 5	2,058,679,004	36,534	68,570

人口56,350人　世帯数30,023世帯（令和6年4月1日現在）

人　　事

(1)職員の配置状況　　(令和6年4月1日現在)

区分 ＼ 階級		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	計
消防本部	消防長	1						1
	次長		1					1
	活性化推進室		(1)		(1)			(2)
	総務課		1	1	3	1	3	9
	予防課		1	1	3			5
	警防救急課		1	1	10	2		14
柳井消防署			1	1				2
	第1小隊			1	7	7	1	16
	第2小隊			1	7	5	3	16
	第3小隊			1	6	5	2	14
	第4小隊			1	6	5	3	15
	第5小隊			1	5	8	1	15
	第6小隊			1	6	5	2	14
	第7小隊			1	4	6	4	15
計		1	5	11	57	44	19	137

※(　)は兼務。

(2)職員の年齢構成　　(令和6年4月1日現在)

年齢 ＼ 階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	計
18～20						4	4
21～25						9	9
26～30					13	5	18
31～35				5	19	1	25
36～40				17	11		28
41～45				18	1		19
46～50			5	12			17
51～55	1	5	5	5			16
56～			1				1
計	1	5	11	57	44	19	137
平均年齢	54.0	52.4	50.9	42.7	33.0	24.2	38.1

(3)職員の勤続年数　　（令和6年4月1日現在）

勤続年数＼階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	計
0 ～ 1						3	3
1 ～ 2						1	1
2 ～ 3						2	2
3 ～ 4						1	1
4 ～ 5						2	2
5 ～ 6							
6 ～ 7						2	2
7 ～ 8					1	3	4
8 ～ 9					1	1	2
9 ～ 10					2	1	3
10 ～ 11					4	1	5
11 ～ 12					4	1	5
12 ～ 13					9	1	10
13 ～ 14				1	4		5
14 ～ 15					5		5
15 ～ 16				1	6		7
16 ～ 17				5	3		8
17 ～ 18				6	2		8
18 ～ 19				4	2		6
19 ～ 20				5	1		6
20 ～ 21				5			5
21 ～ 22				2			2
22 ～ 23				5			5
23 ～ 24				2			2
24 ～ 25				1			1
25 ～ 26				5			5
26 ～ 27			1	4			5
27 ～ 28			3	1			4
28 ～ 29		2	4	2			8
29 ～ 30		1	2	1			4
30 ～ 31		1		4			5
31 ～ 32	1			3			4
32 ～ 33							
33 ～ 34			1				1
34 ～ 35							
35 ～		1					1
計	1	5	11	57	44	19	137

(4)職員の昇任状況　　（令和6年4月1日現在）

階級 年度	消防監	消　防 司令長	消　防 司　令	消　防 司令補	消　防 士　長	消　防 副士長	計
平成元			3	2	7		12
2			1	2	7		10
3	1		1	4	6		12
4			2	3	3	4	12
5		4	2	4	4	1	15
6	1		1	8	4		14
7			3	7			10
8		1	2	6	1		10
9	1	3	1	4	1		10
10			1	8	2		11
11			1	2	1		4
12			1	4	4		9
13						1	1
14			3	2	1	1	7
15	1	4	5	3	3	6	22
16			2		11		13
17			1	3	5		9
18			1		6		7
19	1	2	2	6	4		15
20		1	2	1	2		6
21	1		3		4		8
22		1	2	2	3		8
23	1		3	7	4		15
24		2	2	7	8		19
25		1	5	1	4		11
26	1	2		5	5		13
27		1	1	3	8		13
28		1	1	2	7		11
29	1	2	1	5	9		18
30			1	5	9		15
令和元				5	4		9
2			2	3	3		8
3		2	2	5	5		14
4		1	1	4	3		9
5	1			4	4		9
6			1	6	3		10

(5)職員教養実施状況　　（令和6年4月1日現在）

区分／年度	消防大学校									山口県消防学校																			救急救命士養成課程	指導救命士養成研修
													専科教育																	
	警防科	予防科	救急科	救助科	火災調査科	新任教官科	上級幹部科	幹部研修科	幹部科	初任総合教育（旧初任教育課程含）	初級幹部科	中級幹部科	予防査察科	警防科	特別教育科	救助科	救急科（旧救急課程含）	無線通信科	操法指導科	中堅職員科	火災調査科	特殊災害科	大規模災害対策科	梯子車隊員教育	水難救助科	危険物課程	消防団指導科		
47～63	7	5	2	3				2		82	31	2	23	23	18	24	74	26	42	14									
平成元			1	1						1	2	2	2	2	4	2	3		3										
2										1	2	2		2		2	4		4										
3								1		2		1				2	11		4					3					
4								1				1				1	6		4					4					
5										4						1	19		4										
6	1									6							14		6										
7			1							6				1	2	2	14		4					2	2	1			
8			1	1						8		1	2	1		2	14		2					1				1	
9			1							4			1	1		1	14		2					1		1			
10								1		5			1		2		12		2					2	2			1	
11				1						5			2	1	5	3	7		3					2	2	2		1	
12	1									2			2			1	7		1					1	1			1	
13				1						3			1			1	6		1					1	1			2	
14		1								6							7											1	
15								1		3			2			1	7		2					1	1			2	
16										5			2		11	1	6		1					1	2			1	
17		1								7			1			1	6		2		1	2		1	1			2	
18										9					1	1	6		1		1	1		1	1			1	
19										8						1	5				1	1		1	1			1	
20										8			1			1	8				1	1						1	
21					1		1			8						1	9				1	1							
22		1				1			2	8			1			1	10				1								
23							1			7			1			1					1		1		1				
24		1							1	6			1			1					1		1		1				
25	1		1							12			1			2					1								
26		1							1	7		1	1			1					1		1		1				1
27					1				1	4	1		1			1					1		1		1			2	
28						1			1	3		1	1			1					1		1		1			2	1
29		1							1	5	1		1			1					1		1		1		1	2	1
30										2		1	2			2					2		1		1		1	1	1
令和元											1		2			2					2		1				1	2	1
2										2						2					2							2	1
3	1									3	1					2					2		1		2		1	2	
4									1	2		1	2			2					2		1		1		1	2	1
5		1								1	1		2			2					2		1		2		1	2	1
計	11	12	7	7	2	2	2	6	8	245	40	13	56	31	43	70	269	26	88	14	25	6	11	22	26	4	6	32	8

(6)職員特殊技能資格取得状況　　（令和6年4月1日現在）

区分 ＼ 階級		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
自動車運転免許	大型自動車	1	2	8	33	9		3	56
	中型自動車				2	22		10	34
	中型自動車(8t未満)		3	3	22	13			41
	普通自動車							5	5
無線	陸上特殊無線技士	1	5	11	57	44		16	134
	アマチュア無線技士		1	2	4	1			8
危険物取扱者	甲種		1		5				6
	乙種	1	3	8	33	15		1	61
消防設備士	甲種				4				4
	乙種	1	1	2	17	2			23
予防技術資格者	防火査察		2	4	15	6			27
	消防用設備等		3	2	6	1			12
	危険物	1	1	1	5				8
救急救命士			1	4	24	14		3	46
潜水士		1	1	4	15	7		4	32
小型船舶操縦士		1		3	9	1			14
移動式クレーン運転士				4	38	20		1	63
玉掛作業者				5	38	19		1	63
小型車両系建設機械運転					1	2			3
自動車整備士						1			1
電気工事士					2	1			3
毒物劇物取扱者					1				1
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者				2					2
特定化学物質等作業主任者			2	5	3				10
衛生管理者		1	1	1	1	1			5

消 防 音 楽 隊

(1)音楽隊員の配置状況　　（令和6年4月1日現在）

所属＼階級		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
消防本部	総務課		1		1	1			3
	予防課								
	警防救急課				2				2
柳井消防署									
	第1小隊				1	1			2
	第2小隊				2	3			5
	第3小隊				3	1			4
	第4小隊					2			2
	第5小隊				2	1			3
	第6小隊			1		2		1	4
	第7小隊				2	1		1	4
計			1	1	13	12		2	29

(2)音楽隊の編制

隊長	指揮者
1	1

（令和6年4月1日現在）

フルート・ピッコロ	クラリネット	アルトサックス	テナーサックス	バリトンサックス
2	3	2	1	1

トランペット	ホルン	トロンボーン	ユーフォニウム	チューバ	パーカッション
5	3	3	2	2	3

(3)出演状況　　（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

月別	出演行事
8月	第32回柳井金魚ちょうちん祭り
11月	令和5年柳井まつり
1月	令和6年上関町消防出初式
	令和6年周防大島町消防出初式
	令和6年柳井市消防出初式
3月	柳井地区広域消防組合　防火ﾌｪｽﾀ2024

給　　与

職員の付帯給与　　（令和6年4月1日現在）

種　別	算　　出　　基　　礎　　額
扶養手当	（月額）(1)　配偶者　6,500円　　(2)　満22歳未満の子　10,000円 (3)　満22歳未満の孫　6,500円　　(4)　満60歳以上の父母及び祖父母　6,500円 (5)　満22歳未満の弟妹　6,500円　　(6)　重度心身障害者　6,500円 特定期間にある扶養親族たる子1人につき5,000円加算。
住居手当	(1)　家賃月額　23,000円以下の時　家賃月額－12,000円 (2)　家賃月額　23,000円超の時　（家賃月額－23,000円）×1/2＋11,000円　上限 27,000円
通勤手当	距離2km未満 0円、距離2km以上3km未満2,000円、距離3km以上5km未満3,100円、距離5km以上7km未満4,200円、7km以上10km未満5,600円、10km以上15km未満7,100円、15km以上20km未満10,000円、20km以上25km未満12,900円、25km以上30km未満15,800円、30km以上35km未満18,700円、35km以上40km未満21,600円、40km以上45km未満24,400円、45km以上50km未満26,200円、50km以上55km未満28,000円、55km以上60km未満29,800円、60km以上31,600円
特殊勤務手　当	(1)危　険　手　当　消防吏員月額　1,000円 (2)火災調査手当　火災原因、損害調査に従事した職員　1件につき　300円 (3)救急出動手当　救急業務、救助業務に出動した職員　1件につき　200円 (4)機関員手当　火災及び救急業務に機関員として出動した職員　1回につき　300円 (5)火災出動手当　火災の出動指令により火災現場に出動した職員　1回につき　300円 (6)高所作業手当　消防長が指定したはしご車操作員、搭乗員、高所作業に従事した職員　1回につき　500円 (7)潜水作業手当　消防長が指定した潜水作業に従事した職員　1回につき　500円 (8)救急救命士手当　消防長の任命した救急救命士で救急現場に出場し救急業務に従事した職員　1回につき　300円
時間外勤務手　当	正規の勤務時間外に勤務した全時間に対して、勤務1時間につき、1時間当たりの給与額の$\frac{125}{100}$～$\frac{135}{100}$ ただし、午後10時より翌日午前5時の間は、1時間当たりの給与額の$\frac{150}{100}$～$\frac{160}{100}$を支給する。
休日勤務手　当	休日における正規の勤務時間中に勤務した全時間に対して、勤務1時間につき、1時間当たりの給与額の$\frac{135}{100}$を支給する。年末年始等で休日と定められた日に勤務した職員についても同様とする。
夜勤手当	正規の勤務時間として、午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務を命ぜられた職員に対して勤務1時間につき、1時間当たりの給与額の$\frac{25}{100}$を支給する。
管理職手　当	消防長 $\frac{11}{100}$　次長 $\frac{10}{100}$　課長 $\frac{9}{100}$　課長補佐 $\frac{8}{100}$ 署長 $\frac{9}{100}$　副署長 $\frac{8}{100}$　出張所長 $\frac{8}{100}$
宿日直手当	勤務1回につき　4,200円　半日の場合は2分の1
期末手当	6月（給料月額＋扶養手当）× $\frac{122.5}{100}$　12月（給料月額＋扶養手当）× $\frac{122.5}{100}$　（加算措置有）
勤勉手当	6月　給料月額 × $\frac{102.5}{100}$　12月　給料月額 × $\frac{102.5}{100}$　（加算措置有）